

ななかま



プリンストン日本語学校

平成28年度 No.24

平成28年10月30日

文責 荒川雄之 arakawa@pcjls.org



グローバル人材 #1

キムタク主演の補習校ドラマ?

以前勤務していた補習校には多くの国内研究所・大学の方に積極的に来ていただきました。残念ながら、おいでいただいた方の大半は、補習授業校の実際をご存知ではありませんでしたので、少しでも広く認知されて、少しでも多くの支援をいただけるようにとの願いからでした。補習校の校長研修会では「キムタクあたりが主演した補習校を舞台にしたドラマでも作られればねえ」となどという戯れ言を口にする校長先生もいました。◆今年5月、文部科学省で大臣政務官のもとに「在外教育施設グローバル人材育成強化」のためタスクフォースが設置されました。具体的な施策は今後5か年を目途に着手し実現が目指されています。基本的な考え方は次の通り。

◆海外で学ぶ子どもたちは、グローバル人材の「金の卵」であり、海外での利点を最大限生かした教育を受けるとともに、日本人としてのアイデンティティを培い日本の伝統・歴史・国語・道徳をしっかり学ぶことが重要であること。◆これまでの「可能な限り日本の義務教育に近い教育を提供し、日本に帰国・進学する際の接続を円滑にする」ことに加え、在外教育施設を我が国のグローバル人材育成の拠点としてとらえ、強化していくこと。◆これまで日本人学校に比して十分に認識されてこなかった補習授業校を、在外教育施設の中でも「グローバル人材育成の最前線」ととらえ、その強化・充実を図ること。◆海外に在住する子どもの中で未就学児・幼稚園児の比率が高まっていることを受け、幼稚園段階の教育の在り方や高等部段階における高度のグローバル教育の在り方について検討すること・・・

・・・等が示されています。(詳細は文部科学省HPで)海外で学ぶ子どもたちには、突然他の人から重荷を背負わされたように感じることもあるかもしれませんが、君たちはそれだけ期待され望まれている、ということをしっかり受け止めてほしいと思います。

秋祭り

すれ違うのも大変!というほどの大盛況の中、秋祭りが無事終了いたしました。子どもたちにとっても保護者の皆さんにとっても、楽しくまた、学校への愛着を深めていくことのできた行事となったように思います。実施に当たり、リーダーの羽富様をはじめ、係の皆さんにはご苦勞をいただき、心より感謝いたします。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。



校内研修

今月は、中2竹迫先生の授業提案です。先週は事前検討会が行われました。題材は「平家物語」。まずは冒頭の「祇園精舎の鐘の声・・・」から入りますが、保護者の皆さんも覚えている方は少なくないのではないでしょうか? 研修会では中学部のみならず、小学部やプリンストンコースの教員から、活発な質疑や提案が行われていました。



理事会から

プリンストン日本語学校理事会は、本校の多様な生徒に対応するプロジェクトへの支援として、2004年からニューヨーク商工会議所の教育文化助成基金(J.C.C. Fund)に毎年申請を行い、助成金を受領してきました。本年も同基金に申請をした結果、このほど8,100ドルの助成金を頂いたので皆様にお知らせします。この助成金は、教育第二部のカリキュラム開発や教材開発をはじめ、全校の先生の研修や教育講演会などに使われます。本校の教育活動に対する同商工会議所の長年のご支援に感謝し、ご報告とさせていただきます。(カルダー淑子理事)



お知らせ

表現学習発表会

中学部、プリ中高、高等部生徒による表現学習発表会が、11月6日及び11月13日に行われます。両日ともサイエンス棟102教室にて午後2時40分より開催予定です。参加する生徒の保護者の皆さんはもとより、小学部の保護者の皆さんも、在外で生活する子どもたちの思いをお聞きいただければ幸いです。

平成29年度小学1年生募集説明会

標記の説明会が、10月30日13時から実施されます。教育第一部・教育第二部の小学一年生への入学を希望される保護者の皆さんはご参加ください。万が一未登録の方がいる場合は、事前の参加連絡をお願いいたします。詳細につきましては、本校HPに掲載されていますので、ご参照ください。

今後の予定

- | 本 日 | 新入生募集説明会 |
|--------|-----------------------------------|
| 11月 6日 | 表現学習発表会①(中高生)
総務オフィサーミーティング13時 |
| 11月13日 | 表現学習発表会②(中高生) |
| 11月20日 | 係担当部長連絡会(301) |
| 11月27日 | 学芸会リハーサル(幼)
学習発表会係との打合せ(小・P小) |

